

平成18年 5月 31日

各 位

東京都渋谷区代々木二丁目23番1号
 株式会社 エイペックス
 代表取締役社長 水谷 智
 (証券コード: 3324)
 問合せ先 取締役社長室長 堀 伸雄
 TEL.03-5333-1671

平成18年4月期業績予想の修正に関するお知らせ

平成17年6月15日に公表いたしました平成18年4月期(平成17年5月1日~平成18年4月30日)の業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成18年4月期通期業績予想の修正(平成17年5月1日~平成18年4月30日)

(1) 連結業績予想

(金額単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	5,400	500	296
今回修正予想(B)	7,270	483	248
増減額(B-A)	1,870	17	48
増減率(%)	34.6	3.4	16.2
(ご参考)			
前期実績(平成17年4月期)	4,446	356	158

(2) 個別業績予想

(金額単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	5,200	460	262
今回修正予想(B)	6,922	520	292
増減額(B-A)	1,722	60	30
増減率(%)	33.1	13.0	11.5
(ご参考)			
前期実績(平成17年4月期)	4,401	397	212

2. 業績予想修正の理由

平成18年4月期の連結売上高につきましては、高年式の8インチの装置や露光装置など的高額の中古装置が、国内はもとより、韓国、シンガポールなどの海外でも好調に推移し、前回発表予想比1,870百万円増(対予想比34.6%増)の7,270百万円となる見通しとなりました。

一方、連結経常利益につきましては、当社単体では前回発表予想比60百万円増(対予想比

13.0%)の520百万円、またApex Semiconductor, Inc. (韓国)も予算を上回るなど好調に推移しましたが、プローブカード製造子会社、(株)エイペックス・アドバンスト・テクノロジー (AAT)の単月黒字への転換がこの3月にまでずれ込み、経常損失74百万円を計上したことにより、前回発表予想比17百万円減(対予想比3.4%減)の483百万円になる見通しになりました。連結当期純利益は前回発表予想比48百万円減(対予想比16.2%減)の248百万円となる見通しになりました。これは、前述のAATの経常損失の計上によるものであります。

2. その他(ご参考)

業績内容の詳細および平成19年4月期(平成18年5月1日~平成19年4月30日)の業績予想につきましては、平成18年6月15日発表の決算短信にてお知らせいたします。

以上

(注) 上述の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したもので、実際の業績値は、今後の様々な要因によって本予想数値と異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。